



令和2年度

# 和歌山県工業技術センター 研究員採用試験案内

和歌山県人事委員会  
和歌山県工業技術センター

- 受付期間 5月7日(木)～6月12日(金) 消印有効
- 第1次試験(面接試験)日 7月17日(金)
- 第1次試験(面接試験)場所 和歌山県工業技術センター
- 問い合わせ・受験申込み 和歌山県工業技術センター  
〒649-6261 和歌山市小倉 60 番地  
TEL 073-477-1271

## 1 試験区分、職務内容、採用予定人員

試験区分	主な職務内容	採用予定人員
研究員 化学技術分野	化学技術分野に関する技術開発・試験分析・技術指導等の業務	1人程度

## 2 受験資格

- (1) 次のア又はイの要件を満たす人
- ア 昭和56年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
  - イ 平成11年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和3年3月末日までに卒業見込みの人
- (2) 次のいずれかに該当する人（地方公務員法第16条に規定する人）は、受験できません。
- ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - イ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
  - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

## 3 試験日、試験地、合格発表

試験の種類	試験日	試験地	合格発表
第1次試験 (書類選考)	—	—	令和2年6月下旬に受験者全員に郵送で合否を通知します。
第1次試験 (面接試験)	令和2年7月17日(金)	和歌山市	令和2年8月上旬に和歌山県工業技術センターのホームページ ( <a href="https://www.wakayama-kg.jp/">https://www.wakayama-kg.jp/</a> ) に掲載するとともに、合格者に郵送で通知します。

第2次試験	令和2年8月30日(日)	和歌山市	令和2年9月中旬に和歌山県のホームページ ( <a href="https://www.pref.wakayama.lg.jp/">https://www.pref.wakayama.lg.jp/</a> ) の「新着情報」に掲載するとともに、合格者に郵送で通知します。
-------	--------------	------	---

- (1) 第1次試験会場は、別添「試験会場案内図」をご覧ください。  
(2) 第2次試験の詳細は、第1次試験合格者にお知らせします。

#### 4 試験等の方法及び内容

	試験種目	配点	内 容
第1次試験	書類選考	400点	提出された応募調書の研究論文等による、研究等の内容、試験区分との適合性等についての書類選考
	面接試験	600点	書類選考合格者に対する、工業技術センター研究員としての適格性等についての個別面接
	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性についての検査（※検査結果は、第2次試験の面接試験の参考資料とします。）
第2次試験	教養試験(択一式)	400点	公務員として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(大学卒業程度、2時間)
	論文試験	200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験(1200字程度、1時間30分) ※令和元年度(2019年度)の論文課題は、『和歌山県の特性を踏まえた上で、あなたが今までに得た地域や経験・実績を、県の発展にどのようにいかすことができるか、述べなさい。』でした。
	面接試験	1000点	人物、能力、性格等についての個別面接

※ 第1次試験の合格者は、各試験種目の総合得点順に決定し、最終合格者は、第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点順に決定します。

ただし、各試験種目には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合は、総合得点が高くても不合格となります。

#### 5 受験手続及び受付期間

- (1) 申込用紙の配布場所  
和歌山県工業技術センター、和歌山県商工観光労働部企業政策局産業技術政策課、和歌山県人事委員会事務局、各振興局地域振興部総務県民課  
申込用紙を郵便で請求する場合は、和歌山県工業技術センター（電話番号 073-477-1271）へ請求してください。  
また、和歌山県工業技術センターのホームページ (<https://www.wakayama-kg.jp/>) から申込用紙等を印刷することも可能です。
- (2) 申込方法（郵送又は持参のどちらかでお申し込みください。）  
ア 郵送の場合

受付期間	令和2年5月7日(木)から令和2年6月12日(金)まで ※6月12日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。
申込方法	① 所定の申込用紙（申込書、応募調書）に必要事項を記入し、顔写真を貼ってください。 ② 必要事項を記入した申込用紙を角型2号（A4用紙が入る大きさ）封筒に入れ、「 <b>研究員受験申込</b> 」と <b>朱書</b> し、和歌山県工業技術センターまで必ず <b>簡易書留郵便</b> で郵送してください。 ③封筒の裏面には住所及び氏名を明記してください。 ※これ以外の方法による不着の問題につきましては、一切責任を負いません。
申込先	和歌山県工業技術センター 〒649-6261 和歌山市小倉60番地

## イ 持参の場合

受付期間	令和2年5月7日(木)から令和2年6月12日(金)まで ※午前9時から午後5時45分まで受け付けます。ただし、土曜日及び日曜日を除きます。
申込方法	所定の申込用紙(申込書、応募調書)に必要事項を記入し、顔写真を貼り直接持参してください。
申込先	和歌山県工業技術センター 〒649-6261 和歌山市小倉60番地

### (3) 書類選考結果

申込書類を受理した場合は、応募調書の研究論文等により、研究等の内容、試験区分との適合性等について書類選考を実施し、受験者全員に選考結果を通知します。

なお、申込書の記載事項に不備があるときは受理できない場合があります。

また、書類選考結果通知が令和2年7月3日(金)までに到着しないときは、和歌山県工業技術センターまで至急連絡してください。

(注) この採用試験において取得した個人情報、職員採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。また、受験に際し提出された書類は、一定期間保管後、速やかに安全かつ適切な方法で廃棄します。

## 6 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は、令和3年4月採用予定です。

(2) 採用時の給料月額、おおむね205,500円(大学卒)で、経歴その他に応じて一定の額(例:公務員の経歴は10割換算額、民間企業の正規職員の経歴は8割換算額等)が加算されます(令和2年4月1日現在の給料月額です。)

このほか職員の給与に関する条例等の定めに従い、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末手当及び勤勉手当等が支給されます。

## 7 試験結果の情報提供について

この試験結果については、受験者本人の申し出により、情報提供を受けることができます。情報提供を希望する人は、受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。)を持参の上、和歌山県人事委員会事務局(県庁北別館5階、和歌山市小松原通1-1)に申し出てください。

試験の種類	情報提供の対象者	内 容	期 間
第1次試験	第1次試験不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目並びに第1次試験の総合得点及び総合順位	合格発表の日から1月間 (日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。) 午前9時(情報提供期間の初日は合格発表後)から午後5時45分まで
第2次試験	第2次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の総合得点及び総合順位並びに第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位	

## 8 受験上の注意事項

(1) 台風・大雨・地震等の自然災害や、新型コロナウイルス等の感染状況により、試験日程等を変更することがあります。

(2) この試験についての問い合わせは、和歌山県工業技術センターまで。

# 試験会場案内図

## 第1次試験会場

和歌山県工業技術センター  
〒649-6261 和歌山市小倉 60 番地  
電話 073-477-1271

## 交通案内

### ○鉄道(JR)を利用される場合

- ・JR和歌山線「紀伊小倉」駅下車、駅から徒歩で約20分



### ○自動車を利用される場合(駐車場有り)


- ・阪和自動車道「和歌山インターチェンジ」から約8km
- ・阪和自動車道「和歌山北インターチェンジ」から約8km
- ・京奈和自動車道「岩出根来インターチェンジ」から約8km



**令和2年度  
和歌山県職員（工業技術センター研究員）採用試験申込書**

○裏面の《記入上の注意》を必ず読んで記入してください。

試験区分	研究員 (化学技術分野)	受験番号	※
------	-----------------	------	---

氏名	(フリガナ) _____	性別		年 月 日生
			令和3年4月1日現在 満 歳	
現住所	(フリガナ) 〒 _____	電話番号		<p>(写真) 写真の大きさは縦45mm×横35mm程度です。裏面全体にのりをつけてはってください。</p>  <p>顔の大きさ この程度 (パスポート用サイズ)</p> <p>・申込み前6か月以内撮影 ・脱帽、上半身、正面向 ・写真の裏面に氏名及び生年月日を記入してください。</p>
	(フリガナ) 〒 _____	電話番号		
合格通知書送付希望先を○で囲む          現住所 ・ 連絡先				年 月撮影

学	在学期間 (西暦で記入)	学校名 (卒業、中退等の区分を選択) ※新しい順で	学部・学科名
	～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 年在学
～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 年在学	
～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 年在学	
歴	～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 年在学
	～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒見 <input type="checkbox"/> 年在学

職	在職期間 (西暦で記入)	企業名等 ※新しい順で	職 種
	～	年 月 年 月	
～	年 月 年 月		
歴	～	年 月 年 月	
	～	年 月 年 月	

私は令和2年度和歌山県職員（工業技術センター研究員）採用試験を受験したいので申し込みます。  
なお、私は、受験資格要件を満たしており地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。

また、申込書記載事項に相違ありません。

年 月 日 (フリガナ)

氏 名

- ・氏名は必ず自署してください。自署がなければ受験できません。

### 《記入上の注意》

- 1 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。  
申込みをするときは、試験案内をよく読んだ上で記入してください。
- 2 地方公務員法第16条については試験案内の「受験資格」のところに記載しているとおりです。
- 3 受験番号※を除くすべての欄にもれなく記入してください。ただし、性別欄の記入は任意とします。
- 4 記入はすべて自筆で、インキ又はボールペンを用い、かい書でていねいに書いてください。  
数字は算用数字を用い、フリガナはカタカナで年月日は和暦で記入してください。
- 5 連絡先は現住所と同じ場合は記入する必要はありません。
- 6 学歴は現在（最終）の学校（学部・学科等）から新しい順に書いてください。高等学校からの学歴を記入してください。（なお、「卒見」とは来春までに卒業見込みの場合で、「 年在学」とは来春までに卒業見込みのない場合を言います。）
- 7 在学期間の終期については、来春までに卒業見込みの人は卒業見込み年月を、卒業見込みのない人は、申請時点の年月を記入してください。
- 8 職歴は現在（最終）の企業等から新しい順に書いてください。なお、大学や研究所での勤務歴（ポスドクを含む。）も職歴に含みます。

# 研究員応募調書の作成要領

申込書には、研究員応募調書として、1～5の書類をすべて添付してください。  
1～4の書類には下記の事項をできる限り詳しく記載してください。  
用紙はA4版（日本産業規格）を用いてください。

## 1 研究者・技術者としての経歴〔A4版 2枚以内〕

- (1) 大学等での経歴
- ・学部での専攻分野、研究内容、卒業論文等
  - ・大学院にあっては、研究テーマとその概要
  - ・これまでに発表した論文名（学会誌、機関誌、発表場所）及び学位の取得の有無
- (2) 企業等での経歴
- ・主な研究、技術に関する職歴及び学位の取得の有無
  - ・担当した業務内容（具体的に）
- (3) 専門の技術分野及び大学等での専攻学科
- <記載例>
- 【技術分野】有機化学、無機化学、高分子、電気化学、金属・金属加工、生命化学、食品化学、環境化学
  - 【専攻学科】科学、応用化学、無機化学、高分子化学、材料化学、生命化学、分子工学、化学工学、環境化学

## 2 自己アピール〔A4版 1枚以内〕

- ・性格、特技、趣味、体験、クラブ活動、ボランティア活動などの自己アピール

## 3 応募の動機〔A4版 2枚以内〕

- ・当センターを希望した理由
- ・当センターにおいて取り組みたいことなど

## 4 発表論文等〔A4版 枚数は自由〕

- ・主な発表論文1点の写し
- ・その他の論文や特許等の概要

## 5 最終学校の成績証明書

（最終学校が大学院の場合は、大学の成績証明書も提出してください）